

博物館だより

M U S E U M



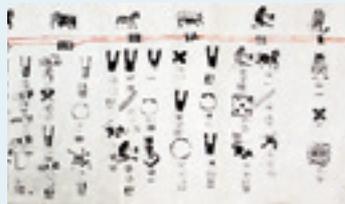
博物館 TEL 63-1122

安代地区田山で誕生した『田山暦』

◆文字を読むことができない農民でも分かる絵暦

度重なる飢饉^{ききん}に見舞われた江戸時代中期、飢えで苦しむ農民を救済^{きうさい}するため、農業経営の目安として考え出されたのが田山暦です。南部領(現在の安代地区田山)に住んでいた田山善八氏が考案したといわれています。文字を読むことができない農民の耕作の助けになるようにと、絵で暦を組み立てたものです。

刈り入れの時期は鎌の絵で表わされるように、1年間の農作業に関することや年中行事などを身近な民具や動植物の絵で表現されています。現存する田山暦の数は少なく、大変貴重な資料です。



当館所蔵の安政7(1860)年田山暦(複製)を拡大したもの

◆田山暦制作は手書きから木活版木へ

現存する最古の田山暦は、県立博物館が所蔵する天明3(1783)年のものです。手書きと木活版木の絵で作成されていましたが、需要が高まり天明7(1787)年には、ほぼ全てに木活版木が使用され、明治初期頃まで制作されたといわれています。



干支や農具などが彫り込まれた田山暦木活版木(県指定文化財)

9月27日から開催 企画展「松川温泉記」

高橋与次郎氏が寛保3(1743)年に開湯したのが始まりといわれる松川温泉。その歴史を紹介します。

■期間 9月27日(金)から12月8日(日)まで

■時間 午前9時から午後4時半まで(ただし入館は午後4時まで)

図書館だより

L I B R A R Y



図書館 TEL 75-1700

松尾コミュニティセンター図書室 TEL 76-3235

荒屋コミュニティセンター図書室 TEL 72-2505

◆真夏の夜の朗読会

市内で活動する読書ボランティアによる朗読会を開きます。事前の申し込みは不要です。ぜひ、来館してください。

▶日時 8月23日(金)午後6時半から8時15分まで



■ 新着図書を紹介 ■

区分	書名	著者名
一般	平成スポーツ史 全6巻	ベースボール・マガジン社
	いわて民衆史発掘	八木 光則
	根っこと翼 皇后美智子さまという存在の輝き	末盛 千枝子
児童	アレルギーのサバイバル1・2	ゴムドリco.
	ころべばいいのに	ヨシタケシンスケ

◆おすすめの児童書の紹介

『バスとトラック』

編：国土社編集部

バスとトラックの前、横、後ろの外観や運転席などを比べながら、面白い仕組みを学べる本です。

はたらくじどう車くらべシリーズは、全6巻で、ほかにパトカーや救急車、クレーン車など、身近な働く車を紹介しています。



◆市立図書館からのお願い

もし、借りた本を水にぬらしてしまった場合は速やかに返却をお願いします。時間がたち、乾燥すると修理ができなくなりますので、協力をお願いします。

